

朝日大学は、国際未来社会を切り開く社会性と創造性、そして、人類普遍の人的知性に富む人間の育成をめざします。

## 村上記念病院に新棟(西館)が完成

朝日大学歯学部附属村上記念病院に新棟(西館)が完成した。  
歯学部の教育病院としてのみならず、地域社会の中核病院として、  
これまで以上に医療活動を通じた地域貢献への期待が寄せられる。



完成した村上記念病院新棟(西館)



## 村上記念病院 新棟完成

村上記念病院(岐阜市橋本町)で、新棟となる西館(延べ床面積5,630㎡、約100床の病室)が完成し、竣工式並びに披露祝賀会が挙行された。

式典では、宮田侑理事長、大友克之学長、大橋宏重病院長らによるテープカットが行われ、地上5階地下1階建ての館内が披露された。

### 地域社会に貢献

宮田理事長は、祝賀会において「村上記念病院は、歯学部教育病院としてのみならず、中核病院として医療活動を通じ、これまで以上に地域貢献に努めた」と挨拶した。



健診フロア(西館2階)

新棟となる西館では、総合健診センター(人間ドック・一般検診)やリハビリテーションの施設が東館や本館から移設・拡充されると共に、デジタル化された最新鋭検査機器の導入もはかられ、快適な環境と精度の高い健診や診療が可能となった。また、地下には、従来のメスを入れる手術に比べ身体への負担軽減に期待できる「リニアック(放射線治療装置)」が導入(今秋に稼働)される。



放射線治療装置リニアック(西館地下1階)

今回の新棟完成に合わせて本館のリニューアルも行われ、正面玄関脇には、本院利用者の利便性をはかることで、レストランやコンビニエンスストアも新設された。



大学関係者らによるテープカット



レストラン、コンビニ(本館の正面玄関脇)

### 朝日大学歯学部附属村上記念病院

#### 診療科目

内科	消化器内科	循環器内科
腎臓内科	呼吸器内科	糖尿病・内分泌内科
放射線科	外科	消化器外科
乳腺外科	脳神経外科	整形外科
リウマチ科	リハビリテーション科	眼科
泌尿器科	婦人科	麻酔科
病理診断科	歯科	歯科口腔外科
人間ドック		

#### 所在地

岐阜市橋本町3-23 TEL058-253-8001(代)  
<http://www.murakami.asahi-u.ac.jp/>

## OPEN CAMPUS 2012

法学部・経営学部 スポーツと就職に強い秘密を公開

8月3日(金)・8月18日(土)・9月8日(土)  
 10:00~15:00(全日程共通)

スポーツ活動、就職支援、新設された会計コース、充実の独自奨学金制度を詳しく説明します。キャンパス見学や法学部・経営学部の授業も体験できます。フレンチシェフによるランチバイキングも大好評。皆さんの参加をお待ちしています。

お問い合わせ/朝日大学 入試広報室 フリーダイヤル 0120-058-327 E-mail [nyuusi@alice.asahi-u.ac.jp](mailto:nyuusi@alice.asahi-u.ac.jp)

歯学部 歯学部へ一日体験入学

8月23日(木) 10:00~15:00  
 9月15日(土) 10:00~13:00

模擬講義や、実際の診療環境を再現した実習室にある患者型シミュレーターで歯を削ったりするなどの実習体験が充実しています。また、新しい学費の制度などじっくりと相談ができる個別相談コーナーを設置しています。



# 2013年度 朝日大学入学試験概要が決まる

2013年度入学者選抜試験では、昨年度に引き続き各学部の入試制度改革がなされ、「選ばれる大学、魅力ある大学」づくりがより一層進むこととなる。

歯学部では、昨年度から安心して学べる学費（在学生も適用）の新体系がスタート。また、「歯科医師」という夢をかなえるための独自の奨学融資制度や学資借入支援奨学金制度が整備され、真の知識と技術、そしてやさしい心を持つ歯科医師の養成がより一層進むこととなる。

法学部・経営学部では、受験者個々の意欲や特性を引き出すことで、いずれの入試においても面接試験を課すこととし、また、これまでの「奨学金給付入試」を「指定校奨学金給付入試」へと名称を改め実施することにより、今日のきびしい経済情勢の中だれもが同じスタートラインに立てるよう対応することとした。



中庭・7号館を望む

## 法学部・経営学部

入試区分		法学部				経営学部				試験日	
		法学科	経営学科	経営情報学科	ビジネス企画学科	法学科	経営学科	経営情報学科	ビジネス企画学科		
推薦	指定校奨学金給付	20名	15名	10名	20名	10月27日(土)					
	一般Ⅰ期	30名	25名	15名	30名	10月27日(土)					
	一般Ⅱ期					12月15日(土)					
	スポーツ(A日程)					A日程 10月28日(日)					
	スポーツ(B日程)					B日程 10月29日(月)					
A O	15名	10名	10名	15名	個別に通知						
北海道・沖縄特別選抜		5名	5名	5名	5名	10月27日(土)					
外国人留学生	Ⅰ期	若干名	若干名	若干名	若干名	Ⅰ期 12月15日(土)					
	Ⅱ期					Ⅱ期 3月4日(月)					
帰国生徒		若干名	若干名	若干名	若干名	10月27日(土)					
一般	Ⅰ期	50名	35名	25名	50名	1月25日(金)					
	Ⅱ期					3月4日(月)					
	Ⅲ期					3月23日(土)					
大学入試センター試験利用	Ⅰ期	30名	30名	15名	30名	2月16日(土)		本学個別試験		2月16日(土)	
	Ⅱ期					3月4日(月)				3月16日(土)	
	Ⅲ期					3月23日(土)					

## 歯学部

入試区分		募集人員	試験日	
A O	Ⅰ期	20名	10月6日(土)	
	Ⅱ期		3月23日(土)	
推薦	指定校	30名	10月27日(土)	
	一般Ⅰ期		10月28日(日)	
	一般Ⅱ期		12月8日(土)	
外国人留学生		若干名	12月8日(土)	
帰国生徒		若干名	12月8日(土)	
一般	Ⅰ期	68名	※1月25日(金)	
	Ⅱ期		※3月4日(月)	
大学入試センター試験利用	Ⅰ期	10名	本学個別試験	
	Ⅱ期		3月16日(土)	

※本学ほか、大阪(Ⅰ期・Ⅱ期)・広島(Ⅰ期)試験場を設置

## 学生生活をサポートする奨学支援制度

「歯科医師」という夢をかなえるための独自の奨学融資制度や学資借入支援奨学金制度。真の知識と技術、そしてやさしい心を持つ歯科医師の養成がより一層進む歯学部。

法学部・経営学部では、今日のきびしい経済情勢の中だれもが同じスタートラインに立てるよう充実した奨学支援制度を整備。

朝日大学は、独自の各種奨学支援制度を整備し、学生生活や生涯研修を万全な体制でサポートしています。

支援制度の詳細については、ホームページ、入試ガイド、学生募集要項などでご確認願います。

歯学部	奨学融資制度	診療費補助制度
	学資借入支援奨学金制度	生涯研修事業(CE)
	短期海外研修制度	

法学部	学業奨励奨学金制度	資格取得支援制度
	スポーツ奨励奨学金制度	国際交流支援制度
経営学部	会計コース特別奨学生制度	奨学融資制度
	北海道・沖縄特別奨学生制度	学資借入支援奨学金制度
	修学支援奨学金制度	診療費補助制度

## 生涯研修を積極的に支援

### 臨床に強い歯科医師を育成

朝日大学歯学部及び明海大学歯学部が共同で実施している歯科医師を対象とした生涯研修事業(CE)は、本年で14年目を迎えた。

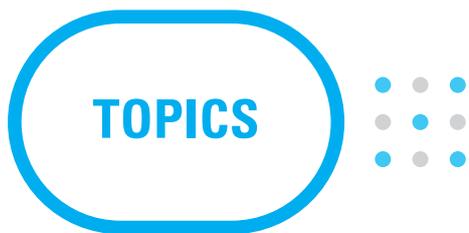
2011年度までの受講者数は、5,100名を数え、受講者は日本全国各地で地域医療の中心的な役割を担う歯科医師として活躍している。また、近年は歯学部学生や海外からの受講生も迎えるなど、CEは教育的かつ国際的な医療貢献活動へと発展している。

### 多彩なプログラム

本年度は「クリニカルベーシックセミナー」をはじめ、いずれも歯科医師の臨床テクニック向上につながる34コースの多彩なプログラムを予定している。今後も本事業を通じて、日本や海外の臨床歯科医学の向上に貢献していくこととなる。

### CE [Continuing Dental Education]

臨床歯科医学向上のための生涯を通じた研修活動  
 詳細は URL : <http://www.m-a-univ-ce.com>  
 E-mail : [info@m-a-univ-ce.com](mailto:info@m-a-univ-ce.com)



## 歯学部 成績優秀者を表彰

このたび歯学部で成績優秀者に対し「歯学部長賞」が授与された。

この表彰は、前年度に優秀な学業成績を取った学生（各学年3名）を表彰する制度で、歯科医師国家試験合格をめざす学生たちのより一層の学修意欲向上を目的とし、今年度から実施されることとなった。

### 他の学生の「模範」となれ

各学年ごとに行われた「表彰式」では、田村康夫歯学部長から「みなさんは他の模範となるべき学生としての品格を身につけ、学業成績だけでなく、リーダーシップの発揮できる人材となったださ」との挨拶が述べられ、同級生たちからは拍手のエールが送られた。



「歯学部長賞」が授与される

## 教育懇談会を開催

### 建学の精神に基づく教育方針を説明



父母たちが教育方針等の説明を熱心に聞く

法学部・経営学部の教育懇談会が本学穂積キャンパス6号館で開催された。

両学部の懇談会では、副学長・学部長らから「建学の精神」に基づく教育方針の説明を交えた挨拶や教員紹介などがあり、活発な質疑応答を経て全体の懇談会を終了した。

その後の「個別懇談」では、指導教員と父母とが、学生のキャンパス内での様子や学業成績、就職活動状況などについて個別面談を行い、実り多い教育懇談会となった。

### 大学、学生、父母が共通認識

また、「未来の歯科医師」育成に取り組む歯学部でも今秋に、学生、父母及び大学の三者が共通の理解と認識をもち「将来の歯科医師」をめざすための「教育懇談会、三者面談」の開催が予定（5・6年生は今春に開催済み）されている。

## White Coat Ceremony 2012

### 歯学部登院式を実施

歯学部5年生の登院式（白衣授与式）が、学生の父母も参加し穂積キャンパス6号館大講義室で盛大に行われた。この登院式は、歯学部5年生が本学附属病院で参加型臨床実習を始めるにあたり、本格的な実習教育への第一歩を踏み出す節目として毎年この時期に実施されている。



登院式を終え記念撮影

はじめに全員で学歌を斉唱。田村康夫歯学部長からの告辞に引き続き、大友克之学長、倉知正和副学長、吉田隆一附属病院長らが白衣を代表学生に授与、学生たちは登院式を迎え歯科医師を志す気持ちを新たにした。

### 医療人としての決意表明

その後、学生代表の中島瑠奈さんから「臨床実習生として、社会的責任と医療人としての自覚を常に持ち、真摯な態度で臨床実習に取り組んでいきます」との決意が述べられ、大友学長らから学生に対して激励の言葉が述べられ登院式を終了した。

## FD研修会を開催

歯学部FD委員会主催による「FD研修会」が、穂積キャンパス1号館講義室で開催され、教育職員など約100名が参加した。

### 他大学の取り組みを学ぶ

今回の研修会では、他大学のFD推進活動の取り組みを学び、本学歯学部におけるFD活動の新たな展開をめざすことで、先進的な教育改革に取り組む、近年の歯科医師や医師国家試験において好成績を収めている日本大学松戸歯学部の牧村正治学部長、兵庫医科大学医学教育センター長の鈴木敬一郎副学長を外部講師に招き、ワークショップを通して教育改革、初年時教育におけるモチベーションアップのための学生支援体制などについて研修を行った。

研修会場では、他大学の先進的・効果的な事例を学ぼうと質疑応答が活発に行われ、参加者は真剣なまなざしでFD研修会に取り組んでいた。



日本大学松戸歯学部の牧村歯学部長が講師を務める

### 法学研究科のめざす方向性

また、大学院法学研究科では、「魅力ある法学研究科とするために」と題しFD研修会が開催された。講師を務めた鳥飼重和氏（本法人理事）は、長年弁護士として様々な会社の経営・法務・税務に関する業務に携わっており、その豊富な実務経験をもとに、法律分野からみた日本企業の現状や経営の目的について検証・解説が行われた。

参加者たちは、講師を交え「法学研究科のめざす方向性」について活発な意見交換を行い、実りある研修会となった。

FD [faculty development] 教員の教育力を高めるための実践的手法

# 虫歯予防のポスター展

## 「歯の衛生週間」イベント開催

歯学部附属病院及び附属村上記念病院では、「歯の衛生週間(6月4日～10日)」に合わせ歯の健康に関する啓蒙活動を実施している。

穂積キャンパス内の附属病院では、瑞穂市内の小学校7校からポスターを募集し、恒例となっている「歯の衛生を呼びかける啓蒙ポスター展」を開催した。

## 虫歯予防のメッセージ

小学生の描いたポスターには、口を大きく開け健康的な歯がそろった絵や、「毎日歯をみがこう」と虫歯予防などを呼びかけるメッセージが添えられた絵など、カラフルな色彩に児童の感性豊かな表現方法がちりばめられていた。



小学生のポスターはどれも力作ぞろい

# 「沖縄県人会」開催

沖縄県人会の本年度第1回総会が穂積キャンパス10周年記念館で開催された。

今春も50名を超える新生が入会した総会には、沖縄県出身学生や教職員ら約150名が出席、「沖縄クイズ」や懇親会などを通じ交流を深めた。

同会では、はじめに世話役を務める大濱賢一准教授(経営学部)から、歓迎の言葉と県人会の趣旨などが述べられ、森下伊三男副学長からは、昨年、学内外の催事で大好評を博した「エイサー」がさらに盛り上がるようにと、オリジナルのぼり「朝日大学エイサー」が代表学生たちに贈呈された。

## 沖縄学生の気質

一方、経営学部が主催する講演会が穂積キャンパス5号館講義室で開催され、文化や生活観など独特の気質や考え方を持っている沖縄県出身の学生指導に役立てようと、教職員ら約50名が参加した。

講師を務めた本学教職課程センター客員教授の内原恒善氏(入試広報室進学アドバイザー)からは、長年にわたる高等学校での職務(校長)経験などを踏まえ、沖縄県の経済・社会・就業の情勢、教育・進学・スポーツ・芸能など諸事情がユーモアを交え語られた。

参加者たちは、沖縄県出身の学生にかかわらず、常に温かい気持ち



森下副学長から「朝日大学エイサー」のぼりを贈呈

で学生と接し、見守り育て社会に送り出すことが大学の責務であることを再認識した。



# 日中両国の発展に向け

宮田侑理事長をはじめとする本学関係者と中国国家外国専門家局の張建國局長らとの日中両国の発展に向けた懇談が、東京都内で行われた。

懇談には、本学から宮田侑理事長、宮田淳参与、大友克之学長、市川重雄評議員、汪玉林客員教授が、姉妹校の明海大学からは、安井利一学長、中畠裕歯学部部長らが出席。宮田理事長からは、これまでの対日業務に対する感謝の意が表されると共に、今後も両国発展のため教育・研究・医療の各分野でのさらなる人的交流を推進していく旨の説明がなされた。

なお、今回の懇談には、中国大使館から韓志強公使、裴貴春三等書記官の出席もあり、両大学の国際交流事業に深い理解を示していた。

## 客員研究員受け入れ

また、建学の精神に基づき、海外姉妹校である北京大学口腔医学院から矯正歯科学主任医師のTong Dai氏が来学し、歯学部



日中両国の発展に向け懇談

部(歯科補綴学分野)への表敬訪問を行った。2002年に客員研究員として一年間の研修経験を有する同氏は、今回、両大学間での教員交流をはかる目的で本学を訪問。歯科補綴学分野では、現在、同学院からの客員研究員を受け入れ、「日本における歯科技工の現状と歯科補綴学の研究の進め方」の共同研究を行っている。

# 2012年度エコプロジェクト

朝日大学では2009年度から大友克之学長のもと、建学の精神に基づき全学で「エコプロジェクト(地球温暖化防止策)」を展開している。

昨年に引き続き、全国規模でのこれまで以上の省エネルギー対策が求められていることから、2012年度エコプロジェクト「省エネルギー対策実施項目」を策定し、教職員・学生が一丸となり省エネルギー対策に取り組むこととなった。

本学では、学生・教職員が地域社会の皆様方と共に、身近な「環境問題」からスタートし、国際未来社会に向け「地球温暖化防止対策」に積極的に取り組んでいくことといたします。

## 「クールビズ(COOL BIZ) ウォームビズ(WARM BIZ)」宣言

5月～9月までの間、教職員は高等教育機関の従事者としてふさわしいカジュアルな服装(ノーネクタイなど)で、また、10月～3月には、セーターやカーディガンを着用し、教育研究等の業務(会議や行事などを含む。)に従事。地球にやさしい活動を通じてCO<sub>2</sub>の削減に努めます。

一昨年の電力使用量を基準とし、今夏は5%以上の節電(中部電力管内の目標)に取り組むことで、省エネルギーに資する教育研究活動の効率化(合理化)と学生・教職員の意識向上に努めます。



## 学生が「防犯講話」の講師に

穂積キャンパス6号館講義室において、法学部新生を対象とした「防犯講話」が開催された。

同講話では、朝日大学の学生でつくる防犯ボランティア団体「めぐる」のメンバーたちが講師を務め、振り込め詐欺の被害を未然に防ごうと法学部の新生や教職員ら約120名の受講者に講話を行った。

### 両親・祖父母に一斉メール

「家族にメールを送ろう大作戦」と題して行った講話では、新生たちが、振り込め詐欺被害の注意を呼びかける文面をそれぞれ考え、「**トラブル発生!至急お金を振り込んで**」というメールや電話にはだまされないでなどと、両親や祖父母たちに携帯電話のメールで一斉送信した。

受講した新生たちからは、「振り込め詐欺という言葉は知っていたが、今回の話を聞き実感がもて参考になった」などとの感想が寄せられ、今回の「防犯講話」はキャンパス内で防犯意識を高める良い場となった。

## 就職セミナーを開催

大垣フォーラムホテルで「朝日大学春季就職セミナー」が開催された。

このセミナーは、本学学生の採用実績が豊富な東海地区を中心とした企業を招いて行う本学独自の就職説明会で、学生たちが自分を積極的に企業へ売り込む場となっている。

参加企業は41社を数え、リクルートスーツ姿の100名を超える4年生が内定獲得をめざし企業ブースに足を運び、採用担当者と対面した。

### 学生の高い意欲や熱意

1日限りの開催ではあったが、セミナー終了後の企業担当者からは、参加学生の意欲や熱意の高さに注目が集まり、入学当初から取り組んできた就職支援活動に対する成果が大いに感じられる就職セミナーとなった。

なお、今春本学の就職内定率(最終)は96.4%となり、全国平均の93.6%を2.8ポイント上回る結果となった。



企業ブースで採用担当者と対面

## チーム・ミナモが登場

法学部では、初年次教育の一環として「法と社会生活」を開講し、法を学ぶ意義やキャリアデザインのほか、薬物被害、環境保全など社会生活の重要なテーマについて、弁護士や警察官、自治体職員など専門家を講師に招聘し、授業を展開している。

### 全員でミナモダンス

本年は、「ぎふ清流国体・清流大会」の開催年ではあるが、岐阜県以外からの学生も多数在籍しており、その認知度は必ずしも高くない。このことから、ぎふ清流国体推進局とチーム・ミナモを講師として招聘し、岐阜県をあげて取り組んでいる国体への組織的な対応を学ぶと共に、受講学生はミナモダンスの指導を受けた。



授業終了後にミナモと記念撮影

学生たちは、早々にスマホ用のミナモ・アプリをダウンロードしたり、ツイッターで授業の様子をつぶやくなど、授業を通じ「ぎふ清流国体」への関心が高まった。

## ホッケー

## ロンドン五輪最終予選をサポート

各務原市のグリーンスタジアムで「ロンドン五輪男女ホッケー最終予選大会」が開催され、日本女子代表のさくらジャパンがロンドンオリンピックへの3大会連続出場を決めた。

今大会で、村上記念病院の医師と本学看護師が救護班として連日常駐し運営をサポート。また、体育会ホッケー部の部員たちは、主に観戦者・車両の誘導や会場警備などを担当し、岐阜県内の高校生や大学生らと共に学生ボランティアとして大会運営に参画した。部員たちは、「各国チームのオリンピック出場をかけた試合に貢献でき、貴重な体験となった。」

## 相撲 西日本女子で準優勝

「第13回西日本選抜女子相撲大会」が大浜公園相撲場(大阪府堺市)で開催され、体育会相撲部の野上麻奈選手(ビジネス企画2年:富山)がみごと無差別級で準優勝の好成績を収めた。

また、「第86回西日本学生相撲選手権大会(大浜公園相撲場)」で団体2部リーグ優勝をはたした相撲部は、同リーグ1部への昇格を決めた。

## 第67回日本体力医学会大会

岐阜県、県教育委員会、県医師会や朝日大学などが後援し、大友克之学長が顧問を、また、山本英弘教授(経営学部)が実行委員を務める「第67回日本体力医学会大会」が、今秋「ぎふ清流国体」が行われる岐阜の地で開催される。

**開催日** 2012年9月14日(金)~16日(日)

**会場** 長良川国際会議場、岐阜都ホテル

**テーマ** 豊かなQOL社会を構築するために体力科学の担う役割  
—運動の持つ効果についての再認識—

## テニス 国際大会の運営に参画

国内有数の国際大会として位置づけられ、今回で23回目となる「カンガルーカップ国際女子オープンテニス2012」が長良川テニスプラザ(岐阜市)で開催された。

今大会では、大友学長(岐阜県テニス協会会長)が大会運営委員会会長として、また、体育会と歯学部硬式庭球部部長らがスタッフとして大会運営に参画した。ボーラーとしての部員たちの活躍は主催者から高く評価され、質の高い国際大会運営の一助となった。なお、シングルスはロンドンオリンピック出場をめざしたクルム伊達公子選手が優勝し、大いに盛り上がった大会となった。



大友学長とボーラーとして活躍した硬式庭球部部員たち

## 柔道 東海学生を制す

愛知県武道館で開催された「第18回東海学生女子柔道優勝大会(5人制)」において、体育会柔道部(女子)が圧倒的な気迫で勝利を収め、同大会3連覇をはたし、全日本学生優勝大会への出場権を獲得した。

## 卓球 東海リーグ3連覇

一宮市総合体育館(愛知県)で開催された「東海学生卓球春季リーグ」において、体育会卓球部(女子)は、全勝優勝(5勝)で同春季リーグ3連覇をみごと達成。一方、男子チームは、宿敵の愛知工業大学に敗れ(4勝1敗)、2年連続の準優勝にとどまった。今秋こそ同リーグでのアベック優勝が望まれる。

また、卓球部は、今後、日本卓球リーグ(前期)、全日本大学選手権などの全国大会への出場が予定されており、全国レベルでの活躍が期待される。

## ラグビー ラグビー祭を開催

今回で第11回目を迎える「朝日大学ラグビー祭」が穂積キャンパスラグビー場で約300名が参加し開催された。

ラグビー祭では、高校や大学のラグーマン育成、岐阜県ラグビーの普及と今秋の「ぎふ清流国体」に向けた強化を目的とし、毎年県内外の強豪チームを招いた招待試合や実技指導を行っている。

### 熱戦が繰り広げられる

高校招待試合では、全国トップレベルの強豪校の天理高校(奈良)と日川高校(山梨)とが、また、大学招待試合でも関西リーグ上位校の立命館大学と本学ラグビー部とが対戦し熱戦を繰り広げた。



熱戦が繰り広げられたラグビー祭

岐阜県ラグビー協会、県教育委員会、県体育協会をはじめラグーマンたちの家族も参加した「ラグビー祭」は大いに盛り上がりを見せた。



## フェンシング

### 学生王座決定戦フルールV!

体育会フェンシング部は、立教大学新座キャンパス(埼玉)で開催された「第62回全日本学生王座決定戦」において、女子のフルール団体で創部初となる「学生王座」に輝くと共に、エペ団体・サーブル団体では、それぞれ3位・4位入賞の好成績を収めた。一方、男子はサーブル団体で優勝をねらうも、4位入賞に止まった。新井祐子総監督と井上裕二監督は「秋のインカレではアベック優勝をめざす」と今後の抱負を語った。

### 関西リーグ3年連続で総合優勝

また、先に行われた「第62回関西学生リーグ戦」(4月~5月)では、女子が「フルール・エペ」の団体2種目において優勝、サーブル団体で準優勝となり、2年連続の総合優勝を収めた。一方、男子は「サーブル」で団体優勝をはたした。

まさに朝日がひかり輝く「学生王座決定戦、関西学生リーグ戦」であった。



学生王座決定戦を制したフェンシング部

## 自転車競技

### アマチュアの頂点に

体育会自転車競技部は、佐世保競輪場(佐賀県)で開催された「第81回全日本アマチュア選手権」に出場。4km団体追い抜き競走(矢野智哉選手:ビジネス企画2年:岐阜)とチームスプリント(松本諒太・廣田敦士:ビジネス企画3・2年:三重)で優勝、4km個人追い抜き競走(矢野選手)で3位入賞、ケイリン(松本選手)で5位入賞、1kmTT(廣田選手)で6位入賞をはたすなど、選手たちはアマチュア自転車競技「最高峰」の大会で堂々の活躍をみせた。

### 西日本選手権で優勝ラッシュ

また、「第32回西日本学生選手権」(京都向日町競輪場)では、みごと4km団体追い抜き競走で「2連覇」を成し遂げた。同種目を含め男女12種目で争われた同大会では、ほかに4km個人追い抜き競走、スクラッチレース、女子チームスプリントの計4種目で優勝・5種目で準優勝すると共に、合計で24の入賞数を数えまさに入賞ラッシュとなり、大いに大会を盛り上げていた。



西日本選手権4km団体追い抜き競走で連覇

